

令和6年度 第2回宇治市男女共同参画審議会議事録

| | |
|-------|--|
| 日 時 | 令和6年12月13日（金）午後2時 ～4時15分 |
| 場 所 | 宇治市男女共同参画支援センターゆめりあうじ4階 会議室1 |
| 出席委員 | 手嶋会長、藤本副会長、足立委員、吾妻委員、居原田委員、岡本委員、武内委員、中本委員、西本委員、日野委員 以上10名 |
| 事務局 | 松村市長（途中退席）、前田人権環境部長、西川人権環境部副部長、藤井男女共同参画課長、北川男女共同参画課主幹（記録者） |
| 議 題 | <審議事項> （1）宇治市男女共同参画計画（第5次UJIあさぎりプラン）の中間総括について （2）宇治市男女共同参画計画（第5次UJIあさぎりプラン）の次期計画策定並びに市民意識・実態調査及び事業所調査（案）について |
| 傍 聴 者 | なし |

会議経過及び内容

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 宇治市男女共同参画計画の策定について（諮問）
4. 会長挨拶
5. 審議事項
（1）宇治市男女共同参画計画（第5次UJIあさぎりプラン）の中間総括について

事務局から資料の説明がされ、委員からの資料についての質問はなかった、

(2) 宇治市男女共同参画計画（第5次UJIあさぎりプラン）の次期計画策定並びに市民意識・実態調査及び事業所調査（案）について

事務局から資料の説明がされ、委員から市民意識・実態調査及び事業所調査案について次のとおり質問や意見が出された。

| No | 調査書 | 問 | 質問・意見 | 事務局回答 |
|----|-----|-------|--|--|
| 1 | 市民 | 6 | 選択肢に「文化的な役割」とあるが、文化的とはどのようなことを指すのか？ | 過去からのしきたりなど、習慣などから固定的な役割を担っていることを「文化的な役割」と表現している。 |
| 2 | 市民 | 12 | 質問にマタハラがあるが、男性育児休業のこともあるので、「パタニティー・ハラスメント（パタハラ）」についても載せるほうがいいのではないか。 | パタハラについても、記載できるよう検討させていただく。 |
| 3 | 市民 | 13 | 個人的な見解だが、質問に役割分担となる。「分担」は削除すべきではないか。 | 削除すべきか検討する。 |
| 4 | 市民 | 13・14 | 問13の質問と問14の選択肢がリンクしていない。そもそもどのような想定をされてこの質問を追加されたのか。夫婦間などパートナーに対してなのか、親子間など家族に対してなのかで聞き方も変わってくるのではないか。 | ご指摘のとおり、選択肢がリンクしていない部分があるため、設問と選択肢の見直しを検討する。 |
| 5 | 市民 | 13・14 | 問14は「どちらかといえば不満」若しくは「不満」な方だけが答えることになっている。回答は少ないかもしれないが、「満足」若しくは「どちらかといえば満足」の方の答えを集めるほうに意味があるのではないか。 | 質問を変更する、若しくは追加するか検討する。 |
| 6 | 市民 | 21 | 管理職について聞くのはいいと思うが、そう考えた理由も自由記述で答えてもらえれば、なお良いのではないか。 | 自由記述が追加できるか検討する。 |
| 7 | 事業所 | 20 | 質問「今後、事業の」とあるが、「今後、事業所の」が正しいのではないか。 | 修正させていただく。 |
| 8 | 市民 | 16 | そもそも女の子、男の子と分けて聞く必要があるのか。分けて聞くことで、そのような考えを助長しているように思える。 | ご指摘はごもっともだと思うが、意識調査を行うことで、現在でも性別ごとにこうあるべきと考えている方が、どれくらいいるか、どれだけ変わってきているかを把握するために必要な回答と考える。 |
| 9 | 事業所 | 5 | 育児休業は取得率とする場合、必ず事業所は年度内の対象者を把握することができるのか。 | 市役所でもパートナーの出産時には、扶養の手続きなどで対象者を把握できているので、各事業所でも同様に把握可能と考えている。 |
| 10 | 事業所 | 10・16 | 選択肢に「その他」で自由記述を追加してもいいのではないか。 | 自由記述が追加できるか検討する。 |

| | | | | |
|----|-----|-------|--|--|
| 11 | 事業所 | 13 | 問10のように各選択肢の取り組み状況を確認できるような回答に統一しては。 | 回答が統一できるか検討する。 |
| 12 | 市民 | 26・27 | 質問の前文に「ここからは、すべての方にお聞きします。」とあるが、育児休業・介護休業とこれまで働いたことがない人も答えることになっている。問18からの仕事についてたずねる部分は、質問の順番を見直すべき。 | ご指摘のとおり、設問の順番で答えるべき対象者がズレている部分がある。配付までに修正させていただく。 |
| 13 | 両方 | 全般 | WEB回答でQRコードを載せてもらっているが、スマホからアクセスを想定されていると思う。自由記述に回答する場合、パソコンのほうが入力しやすい。パソコンから回答も可能か。また回答可能な場合、長いURLにならないなど、工夫をしてもらいたい。 | パソコンからもアクセス可能である。URLは長くなることが想定されるため、市HPにリンクを貼るなど工夫をしていきたい。 |
| 14 | 市民 | 全般 | 調査対象者は16歳以上となっているが、質問が働くことや育児・介護など学生には答えにくいものがあり、結果として無回答が増えることが考えられるが、どのように想定されているか。 | 前回の調査でも10代の回答で無回答の割合が多い部分はないので、無回答が増えることは想定していない。 |
| 15 | 両方 | 全般 | やはり質問数が多いので、回答するのを控える方が多くなることが予想される。最後まで回答してもらえよう、回答しながら学習できるような調査票にしてもらいたい。 | お答えいただけるような調査票の文面にできる部分は修正する。 |
| 16 | 市民 | 6 | 質問で「仕事」が二重になっている。 | 誤記載であり、削除させていただく。 |
| 17 | 市民 | 39 | 性的マイノリティの説明文で、「性に違和感を覚える人」と記載すれば十分で、性同一性障害までの記載は不要ではないか。 | 「性同一性障害」の表記は削除させていただく。 |
| 18 | 市民 | 16 | 質問項目に「地域・他者とのつながりを大切にできる」と追加してほしい。 | 回答が追加できるか検討する。 |
| 19 | 市民 | 16 | 性別ごとに聞くことがおかしいと指摘があったが、自由記述欄を追加してみようか。 | 自由記述が追加できるか検討する。 |
| 20 | 市民 | 26・27 | 問26、27ともに選択肢5が「あったか」となっている。なぜここだけ過去形になっているのか。 | 既に退職された方を想定して、過去形にしている。 |
| 21 | 市民 | 26・27 | (No21の質問を受けて) 選択肢の前に「職場に」と加えればわかりやすくなると思う。 | 選択肢に「職場に」と追記させていただく。 |
| 22 | 事業所 | 17 | ワーク・ライフ・バランスの取組について聞かれているが、悪い結果も選択肢にある。それであれば、質問文は「効果」と記載するのはおかしいのではないかと。また選択肢全体が女性に寄りすぎているように感じる。 | 「効果」ではなく、「結果」に修正させていただく。 |
| 23 | 事業所 | 14 | 国や京都府が取り組む制度について、取得してもらいたいなら、もっと目立たすなど、工夫をしてもらいたい。 | できる限りの工夫はして、配付していきたい。 |

6. 閉会